

## 美濃市古城山環境保全モデル林で 「ふれあいの森で薪づくり体験」が開催されました

令和3年1月17日(日)に、美濃市吉川町にある古城山環境保全モデル林(ふれあいの森)で、古城山環境保全モデル林連絡協議会主催による「ふれあいの森で薪づくり体験」が開催され、10名(うち子供4名)が参加されました。

初めに木の伐採を見学した後、薪づくりに使用する木材を運ぶため、あらかじめ木を伐倒した場所に向かいました。スタッフが薪の長さに合わせて木を玉切りし、参加者の手でトラックまで運び出しました。

トラックで管理棟まで運んだ木から薪割機を使って薪を作りました。機械の操作は簡単で、子供たちも機械を操作して次々と薪を作っていました。昔ながらの斧を使った薪づくりも安全な方法で体験しました。この日作った薪は、3年ほど乾燥させると良い薪になるそうです。

作った薪は希望者が持ち帰り、薪ストーブやピザ窯、キャンプファイヤーなどに使用したいと話していました。昼食はシェフが作った、薪で炊いたごはんのシーフードカレーをおいしくいただきました。



あらかじめ伐倒しておいた木を薪の長さに玉切



運び出した木を薪割機を使って薪割



昔ながらの斧を使って薪割



子供たちも斧を使った薪割に挑戦



作った薪は希望者が持ち帰りました



昼食(薪で炊いたごはんのシーフードカレー)

「薪づくりは思ったより大変だった」、「最初はなかなか割れなかったけど、だんだんコツがつかめた」、「木によって割れやすい方向があり、斧の入れ方が違うことを教えてもらって参考になった」等の感想をいただきました。